

協働事業企画書対照表

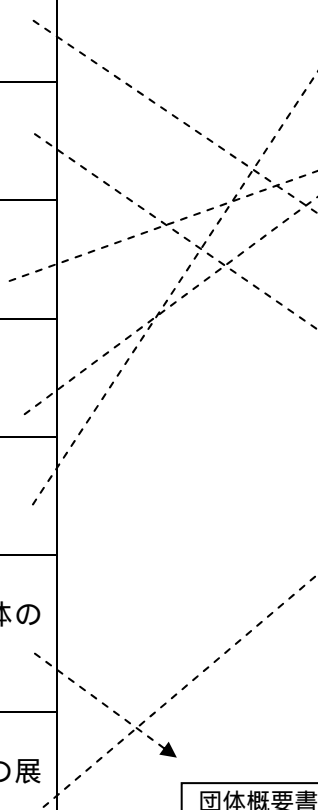
平成 22 年度

平成 23 年度（案）

1	提案団体名
2	提案事業の名称
3	提案事業の目的
4	課題の解決手法
5	役割分担
6	協働の必要性
7	具体的な事業内容
8	事業の実施体制
9	事業成果の確認方法
10	提案に関連した提案団体の過去の活動実績
11	提案事業実施年度以降の展望

1	提案団体名
2	提案事業の名称
3	提案事業の目的
4	課題の解決手法
5	事業の目標
6	事業内容・実施体制
7	役割分担
8	協働の必要性
9	提案事業実施年度以降の展望および実施年度における活動の充実に関する取り組み予定

団体概要書に移行



## 協働事業提案制度審査基準と審査の視点对照表

## 平成 22 年度

審査基準	審査の主な視点
事業の 目的・公共性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を実施することにより、解決する課題、目指す状態が明確になっていること。</li> <li>・区民ニーズを把握しており、事業に公共性があること。</li> </ul>
企画力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に対しての手法が明確かつ妥当であること。</li> <li>・団体の特性（専門性・地域性等）が活かされていること。</li> </ul>
協働の有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案団体の役割、区に期待する役割が明確になっていること。</li> <li>・区と協働で行うメリット（きめ細かいサービスの提供、地域の実情に即した的確なサービスの提供、相互補完等）が期待できること。</li> </ul>
協働の 実現性・実効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実施規模・実施工程が適切であり、実現可能な内容であること。</li> <li>・事業の実施に伴う必要な人材や機材等の確保・配置ができていること。</li> <li>・成果指標が明確かつ妥当であること。</li> <li>・団体の活動実績が活かされることが期待できること。</li> <li>・発展性、将来性（自立化など）が期待できること。</li> </ul>
事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支予算書の記載内容や積算根拠が明確かつ妥当であること。</li> <li>・費用に見合う成果が期待できること。</li> </ul>

## 平成 23 年度（案）

審査基準	審査の視点
事業の 目的・公共性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解決する課題、目指す状態が明確であること</li> <li>・区民ニーズが客観的に把握できていること</li> <li>・公共性があり、重要度、優先度が高い課題に対する事業であること</li> </ul>
企画力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的を達成するための手段として適切であること</li> <li>・新規性・独創性があること</li> <li>・協働事業企画提案書が「簡潔」かつ「わかりやすい」内容で作成されていること</li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目標が明確かつ適切であること</li> </ul>
協働の効果・ 必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割分担が明確かつ適正であること</li> <li>・協働で取り組むことにより効果的・効率的な事業の実施が期待できること</li> <li>・区民の地域への参加意識の高揚、地域活動の活性化が期待できること</li> </ul>
事業の 実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画は適切であり、事業内容が明確であること</li> <li>・事業実施に伴う人員体制が適切であること</li> <li>・事業実施に必要な人材や機材などが確保できること</li> <li>・発展性、将来性（自立化など）が期待できること。</li> </ul>
事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支予算書の記載内容や積算根拠が明確かつ妥当であること</li> <li>・事業の経費に見合う効果が期待できること</li> </ul>

他自治体における協働事業の審査項目および審査の視点

新宿区

審査項目		審査の視点
協働の必要性	地域課題・社会的課題	【ニーズ性】 ・提案内容は、地域課題・社会的課題（ニーズ）を捉えているか。
	課題解決の手法・形態	【協働の手法・形態】 ・課題解決のために協働という手法が必要とされているか。また、その手法は、 <u>先進性、先駆性等工夫やアイデアがあり、新しい視点があるか。</u> ・地域との連携など課題解決に向け、必要な連携が図られているか。
	役割分担	【役割分担の妥当性】 ・提案団体と当区との役割分担が明確かつ妥当なものであるか。また、行政のノウハウの活用など、多様な役割分担が引き出されているか。
	事業効果実現性	【相乗効果】 ・提案団体と当区とが協働することにより事業をより効果的（お互いを補完したり、お互いの特性を發揮することにより、効果的实施が可能となることなど）に行うことが期待できるか。 【区民満足度】 ・区民の満足度が高まり、具体的な効果・成果（質の高い又は多様なサービス等を受けることができること等）が期待できるか。
審査項目	企画力	【団体の企画力】 ・地域課題を効果的・効率的に解決する事業企画となっているか（予算見積りを含む）。
	実現性	【計画の実現性】 ・計画どおりに実施が可能であるか（地域住民等の理解が得られているか。また、法的な問題等により実現が困難となっていないか）。
	実施能力	【団体の実施能力】 ・提案団体は、当該事業を実施する上での、専門的な知識や経験を有し、提案する事業が実施可能であるか。
	継続能力	【団体の継続能力】 ・提案団体は、当該事業を実施する上での、 <u>提案する事業が継続可能であるか。</u> ・提案した事業を継続するために、 <u>組織の成長、自立を考えた中・長期的なスケジュール</u> となっているか。 ・ <u>計画を継続して実現していくために自らの資金や人材の確保に努めているか。</u>

## 江東区

項目	内 容
公共性・地域性	<ul style="list-style-type: none"><li>・多くの区民等に貢献する事業であるか。</li><li>・地域の課題を踏まえて、区民や地域のニーズを的確に捉えているか。</li><li>・公共事業としてふさわしい目的意識があるか。</li></ul>
<u>先駆性・創造性</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・創意工夫が凝らされ、これまでにない新しい視点、創造性がある事業か。</li><li>・団体が先進的に取り組んできた事業か。</li></ul>
実現性	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業目的、規模、方法、目標、成果、スケジュールが明確であるか。</li><li>・役割と責任の分担が明確であるか。</li><li>・団体の特性、実績を活かし、団体の活動目的に沿った事業であるか。</li><li>・事業内容や実施方法は具体的に考えられているか。</li><li>・人員体制・スケジュール等が妥当であるか。</li><li>・事業成果に対して、妥当な経費であるか。</li><li>・団体の役割分担に応じた経費負担をしているか。</li><li>・完遂意識、協働意欲を有しているか。</li></ul>
協働効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・区民満足度の向上と具体的効果・成果を期待することができるか。</li><li>・地域及び区民への波及効果を期待できる事業であるか。</li><li>・団体と区が協働することにより相乗効果を期待することができるか。</li></ul>
地域実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・区内における活動実績があるか。</li><li>・団体情報、活動内容等を区民へ公開しているか。</li></ul>